

(別添5)

事業所名:グループホームやすらぎ

2 目標達成計画

作成日:平成23年5月23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	全体会議で課題となっているケアについて話し合っているが、対象者・内容のポイントが絞れていない。	会議の課題は、対象者と問題点のポイントを明確にする。	会議以前の日にスタッフで課題を持ち寄る。それに基づいた議事案をつくり、会議までに考えアイデアを頭でまとめておく事でポイントを明確にする。	6ヶ月
2	17	初期の段階で、本人が必要としている支援の中で「何をしたいか?」という部分に、なかなか近づけない。	利用者が、何をしたいか?を知る事。	日々の、生活を共にする事で、直接的な言葉でなくても、周辺情報からつかんでみる。	2ヶ月
3	13	介護技術・認知症介護における、個人個人の技量のバラツキがある。	全職員が介護力向上に取り組む全体的に統一が図れる。	日々の、介護指導及び勉強会・研修会の充実、また外部への積極的な参加。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。